

第 4 1 号議案

平成 2 8 年度教育費 9 月補正予算に係る意見の申出について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 8 月 2 2 日

教育長 堤 正則

提案理由

平成 2 8 年度教育費 9 月補正予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定により、市長から意見を求められたものである。

平成 28 年度教育費 9 月補正予算に係る意見の申出について

平成 28 年度教育費 9 月補正予算について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

要求事項	予算要求額	財 源 内 訳				要 求 内 容	平成28年度 当初予算額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
保健体育施設費 (体育施設指定管理料・久留米スポーツセンター内体育施設)	千円	千円	千円	千円	千円	◎保健体育施設費 現指定管理者の指定期間は平成28年度で終了となるが、総合武道館整備事業の進捗に伴い、次期のスタートを新施設の供用開始と合わせるため、福岡県との協議の結果、平成29年度のみ現指定管理者と非公募にて管理運営に関する協定を取り交すために、債務負担行為を設定するもの。(1年延長) なお、限度額は平成28年度の指定管理料と同額の42,917千円。 ≪参考≫ ・10月～11月：仮協定締結 ・12月議会：指定議案提出 ※ 次期の指定管理については、選定方法や負担割合なども含め県と協議中	千円
		債務負担行為設定 42,917千円					

平成28年度 9月補正予算調整資料

要 求 事 項	予算要求額	財 源 内 訳				要 求 内 容	平成28年度 当初予算額
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源		
	千円	千円	千円	千円	千円		千円
教育活動支援事業	500			500 教育振興基金		<p>◎教育活動支援事業</p> <p>理科教育振興に関する備品購入費 500千円 *平成28年2月にオガワ機工より500千円寄附</p> <p>[購入計画] 理科教育教材購入に充当</p> <p>1物品名・数量 天体投影機 1式 単価・金額 単価231,000円 金額231,000円</p> <p>2物品名・数量 赤ちゃん人形(3キロ、50cm) 3体 単価・金額 単価31,320円 金額93,960円</p> <p>3物品名・数量 発泡スチロールカッター 1式 単価・金額 単価76650円 金額76,650円</p> <p>4物品名・数量 静電気発生装置誘導コイル 単価・金額 単価98,300円 金額98,300円</p>	1,404

第 4 2 号議案

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事請負契約締結に係る意見の申出について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 8 月 2 2 日

教育長 堤 正則

提案理由

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事請負契約締結について、市長が市議会の議決を求めるにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定により、市長から意見を求められたものである。

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事請負契約締結に係る意見の申出について

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事請負契約締結について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第 9 5 号議案

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事請負契約締結について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 月 日

久留米市長 檜 原 利 則

提案理由

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事施行のため、条件付一般競争入札（総合評価方式）により工事請負人を定めたので、その者と契約を締結しようとするものである。

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事請負契約締結について

篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事について、次のとおり契約を締結する。

1 工事の場所

久留米市篠山町

2 工事の概要

(1) 校舎棟・屋内運動場（学童保育所を含む。）建設工事

鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）4階建

延床面積 7,160.12平方メートル（学童保育所201.09平方メートルを含む。）

(2) ゴミ置き場・校務員作業室建設工事

鉄骨造平屋建

延床面積 29.25平方メートル

(3) 上記に伴う外構工事

(4) 既存屋内運動場解体工事

鉄骨造2階建

延床面積 922.76平方メートル

3 工期 契約締結の日の翌日から起算して870日間

4 契約金額

17億9,604万0,000円

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額1億3,304万0,000円）

5 契約の相手方

久留米市山川町1661番地1

小林・東建・福島特定建設工事共同企業体

代表者 久留米市山川町1661番地1

株式会社小林建設

代表取締役 小林 隆 利

構成員 久留米市原古賀町 2 5 - 1 1

東建工業株式会社

代表取締役 古 賀 紳 也

構成員 久留米市田主丸町石垣 6 5 1 - 3

福島建設株式会社

代表取締役 福 島 良 朗

第 4 3 号議案

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事請負契約締結
に係る意見の申出について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 8 月 2 2 日

教育長 堤 正則

提案理由

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事請負契約締結について、市長が市議会の議決を求めるにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定により、市長から意見を求められたものである。

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事請負契約締結
に係る意見の申出について

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事請負契約締結について、
別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第 9 6 号議案

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事請負契約締結
について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 月 日

久留米市長 檜 原 利 則

提案理由

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事施行のため、条件付一般競争入札（総合評価方式）により工事請負人を定めたので、その者と契約を締結しようとするものである。

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事請負契約締結
について

篠山小学校校舎・屋内運動場改築電気設備工事について、次のとおり
契約を締結する。

1 工事の場所

久留米市篠山町

2 工事の概要

電灯設備、動力設備、受変電設備、構内情報通信網設備、構内交
換設備、情報表示設備、映像・音響設備、拡声設備、誘導支援設
備、太陽光発電設備、テレビ共同受信設備、防犯・入退室管理設
備、自動火災報知設備、自動閉鎖設備、防災無線設備、構内配電
線路設備、構内通信路設備

3 工期 契約締結の日の翌日から本体工事完了日まで

4 契約金額

2億7,324万0,000円

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額2,024万円)

5 契約の相手方

久留米市荒木町荒木374-1

九電工・田中電業特定建設工事共同企業体

代表者 久留米市荒木町荒木374-1

株式会社九電工久留米営業所

所長 原 田 智 亨

構成員 久留米市長門石2丁目3番32号

田中電業株式会社

代表取締役 田 中 憲 次

第 4 4 号議案

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事請負契約締結
に係る意見の申出について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 8 月 2 2 日

教育長 堤 正則

提案理由

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事請負契約締結について、市長が市議会の議決を求めるにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定により、市長から意見を求められたものである。

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事請負契約締結
に係る意見の申出について

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事請負契約締結について、
別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第 9 7 号議案

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事請負契約締結
について

上記の議案を提出する。

平成 2 8 年 月 日

久留米市長 檜 原 利 則

提案理由

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事施行のため、条件付一般競争入札（総合評価方式）により工事請負人を定めたので、その者と契約を締結しようとするものである。

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事請負契約締結
について

篠山小学校校舎・屋内運動場改築機械設備工事について、次のとおり
契約を締結する。

1 工事の場所

久留米市篠山町

2 工事の概要

衛生器具設備、給水設備、排水設備、給湯設備、消火設備、都市
ガス設備、空気調和設備、換気設備、自動制御設備

3 工期 契約締結の日の翌日から本体工事完了日まで

4 契約金額

2億2,134万6,000円

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額1,639万6,000円)

5 契約の相手方

福岡市中央区警固2丁目17番6号

朝日・古賀特定建設工事共同企業体

代表者 福岡市警固2丁目17番6号

株式会社朝日工業社九州支店

支店長 津 江 信 光

構成員 久留米市東合川5丁目6番29号

株式会社古賀住設

代表取締役 古 賀 恭 治

第45号議案

平成29年度久留米市立小学校における小規模特認校制度の実施について

上記の議案を提出する。

平成28年8月22日

教育長 堤 正則

提案理由

平成29年度久留米市立小学校における小規模特認校制度を実施することについて、「久留米市立小学校における小規模特認校制度の運用について（平成27年8月20日教育委員会議決）」に基づいて、教育委員会の議決を求めるものである。

平成29年度久留米市立小学校における小規模特認校制度の実施について

- 1 久留米市立小学校における小規模特認校制度の運用について(平成27年8月20日教育委員会定例会議決。以下「特認校制度の運用規定」という。)の「2 制度導入・児童募集の考え方 (1) 制度導入の条件ア～ウ」の全てを満たすため、平成29年度に柴刈小学校へ制度を導入する。

- 2 既に制度を導入した小規模特認校における、平成29年度入学・転入学児童募集については、次のとおりとする。
 - (1) 大橋小学校
特認校制度の運用規定「2 制度導入・児童募集の考え方 (2) 募集をしない場合のア」に該当するため、平成29年度転入学児童の募集は行わない。
 - (2) 下田小学校
特認校制度の運用規定「2 制度導入・児童募集の考え方 (2) 募集をしない場合のイ」に該当するため、平成29年度転入学児童の募集は行わない。
 - (3) 浮島小学校
特認校制度の運用規定「2 制度導入・児童募集の考え方 (2) 募集をしない場合のイ」に該当するため、平成29年度転入学児童の募集は行わない。

- 3 留意事項
平成30年度以降の児童募集については、児童数推計等を十分に踏まえて協議を行い、対応を決定するものとする。

平成 27～34 年度の児童数推計

<柴刈小学校>

(人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
27年度	10	17	10	13	14	20	84
28年度	8	10	17	9	13	14	71
29年度	8	8	10	17	9	13	65
30年度	12	8	8	10	17	9	64
31年度	12	12	8	8	10	17	67
32年度	11	12	12	8	8	10	61
33年度	11	11	12	12	8	8	62
34年度	11	11	11	12	12	8	65

<大橋小学校>

(人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
27年度	6	15	7	11	15	19	73
28年度	16	5	12	7	10	15	65
29年度	10	16	5	12	7	10	60
30年度	8	10	16	5	12	7	58
31年度	14	8	10	16	5	12	65
32年度	9	14	8	10	16	5	62
33年度	7	9	14	8	10	16	64
34年度	8	7	9	14	8	10	56

<下田小学校>

(人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
27年度	8	13	6	10	9	19	65
28年度	4	8	9	5	9	8	43
29年度	5	4	8	9	5	9	40
30年度	7	5	4	8	9	5	38
31年度	3	7	5	4	8	9	36
32年度	1	3	7	5	4	8	28
33年度	5	1	3	7	5	4	25
34年度	3	5	1	3	7	5	24

<浮島小学校>

(人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
27年度	10	5	3	4	3	7	32
28年度	4	10	5	5	6	4	34
29年度	5	3	10	5	4	6	33
30年度	3	5	3	10	5	4	30
31年度	5	3	5	3	10	5	31
32年度	3	5	3	5	3	10	29
33年度	7	3	5	3	5	3	26
34年度	1	7	3	5	3	5	24

※網掛け部分は、複式学級

※複式学級の編制基準：隣り合う2つの学年の児童数合計が16人以下

(1年生を含む場合は8人以下)

※H27～28年度は各年5/1付在籍児童数、H29年度以降はH28.5.1時点の住民基本台帳上の年齢別人口数を基に推計(特別支援学級児童を除く)

○久留米市立小学校における小規模特認校制度の運用について

平成27年8月20日
久留米市教育委員会議決

1 制度活用 of 基本的な考え方

- (1) 小規模特認校制度については、その評価において、制度上の限界や課題が明らかとなったものの、一定の条件下では複式学級編制を回避できた成果等を、今後の運用等に活かすことは可能であると考え。このようなことから、今後については、慎重な検討の下に一定の成果が期待できる学校を適切に選定して制度を導入することで、学校小規模化の対応の一方策として活用を図る。
- (2) 適切な制度運用のために、制度導入・児童募集の考え方を定めるとともに、考え方に適合する学校であっても、必要性や適時性等を十分に議論し、教育委員会での議決により対応を決定する。

2 制度導入・児童募集の考え方

- (1) 基本として、次のアからウまでの全ての条件を満たす学校を、小規模特認校制度の導入対象とする。
 - ア 推計により複式学級の編制が見込まれるが、その拡大には至らないこと。
 - イ 複式学級編制の回避等のために必要な児童数が確保できる見込みがあること。
 - ウ 制度実施により、学校における転入学児童数の占める割合が著しく増大し、家庭や地域との連携等に大きな影響を及ぼす懸念がないこと。
- (2) 制度の導入後、次のいずれかに該当する場合は、原則として児童募集を行わない。
 - ア 複式学級編制を回避・解消し、推計においても複式学級編制の見込みが無いとき。
 - イ 複式学級編制の回避・解消が非常に困難であると認められるとき。

第46号議案

平成29年度久留米市立小学校における小規模特認校入学・転入学児童募集要項について

上記の議案を提出する。

平成28年8月22日

教育長 堤 正則

提案理由

平成29年度久留米市立小学校における小規模特認校入学・転入学児童募集要項を定めようとするものである。

平成29年度久留米市立小学校における小規模特認校入学・転入学児童募集要項（案）

1 目的

小規模化が進む小学校について、その通学区域外に居住する児童及び保護者が希望する場合に一定の条件を付して就学を認めることにより、複式学級の回避・解消と学校の活性化を図ることを目的とする。

2 制度の概要

通学区域の弾力化により、通学区域外からの児童の就学を認めるもの。なお、小規模特認校入学・転入学児童の募集の有無については、毎年度児童数推計等に基づき教育委員会において決定する。

3 募集内容

(1) 対象校及び募集学年

平成30年度から複式学級編制が見込まれる柴刈小学校 全学年

(2) 募集定員

各学年20人を超えない範囲で設定

(3) 募集時期

平成28年9月下旬～12月中旬

(4) 入学・転入学時期

平成29年4月

4 就学の条件

(1) 市内居住者（ただし、既に小規模特認校制度を導入している大橋小、下田小、浮島小の校区及び平成33年度から複式学級編制が見込まれる草野小校区の居住者を除く。）

(2) 特認校のPTA活動、地域との交流活動に参画すること

(3) 保護者の責任において通学すること（自家用車での送迎、公共交通機関利用等）

(4) 小学校卒業まで通学すること

5 申請方法

申請に際しては、事前に学校見学への参加、校長面談を必須とし、申請書を教育委員会学校教育課へ持参する。なお、申請書は教育委員会学校教育課、柴刈小学校及び市ホームページ上に準備。

6 周知方法

広報くるめ・募集チラシ・ホームページ など

7 その他

中学校進学時は居住地の中学校と特認校校区の中学校を選択できるものとする。

教育委員会後援事業等に関する報告

H28.7.16からH28.8.15 受付分まで

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	平成29年2月22日(水) ～3月7日(火)	久留米広域消防本部防火 ポスターコンクール	久留米広域消防本部	久留米市庁舎2階ホ ワイエ	後援	学校教育課
2	平成28年11月17日 (木)	平成28年度筑後地区小学 校体育科研究大会(久留米 大会)	筑後地区小学校体育 科研究会	久留米市大城小学校	後援	学校教育課
3	平成28年11月6日(日) 9時45分～15時00分	第15回 ポレポレ祭り	ポレポレ祭り実行委 員会	出合いの場 ポレポレ	後援	学校教育課
4	平成28年10月30日 (日) 13時30分～15時00分	親子で聞く教育講演会「学 びのススメ」 ～激変する大学入試改革を 見据えて～	久留米信愛女学院中 学校・高等学校	久留米信愛女学院中 学校多目的ホール	後援★	学校教育課
5	平成28年9月25日(日) 10時00分～16時30分	「筑後きらめキッズ」5周年 記念 学びあい教育フェスタ ～学校と社会から見る子ど もの生きる力とは～	一般社団法人ウェル ネスJAPAN「筑後きら めキッズ」	サザンクス筑後	後援★	学校教育課
6	平成28年12月11日 (日) 12時00分～16時00分	平成28年度 筑後地区高 文祭	福岡県高等学校芸 術・文化連盟筑後支 部 福岡県立明善高等学 校	久留米シティプラザ	後援★	学校教育課
7	平成28年10月27日 (木)	未来を開く人材育成事業 (高齢者との食事交流会)	福岡県立久留米筑水 高等学校	久留米筑水高等学校 調理棟2階 試食室	後援	学校教育課
8	平成28年10月22日 (土) 14時	大衆演劇 橘劇団城島公 演	インガットホール活 用実行委員会	久留米市城島総合 文化センター	後援	城島総合 支所文化 スポーツ課
9	平成28年11月23日 (祝・水) 14時	第24回ふくおか県民文化祭 2016久留米市子ども文化事 業 創作劇 風のまつり唄	久留米市子ども文化 事業実行委員会	久留米市城島総合 文化センター	後援	城島総合 支所文化 スポーツ課
10	平成28年11月19日 (土)	福岡県PTA連合会 北筑後 ブロック研修会	久留米市小・中学校P TA連合協議会	久留米シティプラザ	後援	学校教育課
11	平成28年7月30日(土) 19:30～21:00	久留米市民オーケストラ第 20回サマーファミリーコン サート	久留米市民オーケス トラ	久留米シティプラザ 六角堂広場	後援	生涯学習推 進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
12	平成28年8月3日(水)10時30分～16時	第4回 We can! LAND	福岡小学生新聞We can!編集部(株式会社フラウ)	電気ビル共創館4Fみらいホール	後援	生涯学習推進課
13	平成28年8月6日(土)10時～11時30分	子育てセミナー	家庭倫理の会久留米市	サンライフ久留米	後援	生涯学習推進課
14	平成28年8月19日(金)～9月9日(金)までの金曜全4回 14時～16時	久留米大学公開講座「身近ながんの標準治療」	久留米大学	えーるピア久留米	後援	生涯学習推進課
15	平成28年8月31日(水)～9月5日(月)	第36回久留米連合文化会会員華道展	久留米連合文化会	久留米岩田屋新館4階	後援	生涯学習推進課
16	平成28年9月7日(水)11時30分～15時30分	歌の会(秋季定例会):通算開催30回記念	父祖の歌をなぞる市民の会:通称「歌の会」	くるめりあ六つ門 3階パーティーホール	後援	生涯学習推進課
17	平成28年9月10日(土)13時30分～16時10分	平成28年度 がん征圧の集い	公益財団法人福岡県すこやか健康事業団	久留米リサーチセンタービル展示棟1階展示場	後援★	生涯学習推進課
18	平成28年9月13日(火)～18日(日)9:30～18:30	第22回 趣味の作品展	久留米市退職中学校長会	えーるピア久留米2F市民ギャラリー	後援	生涯学習推進課
19	平成28年9月16日(金)、9月27日(火)、10月4日(火)、10月14日(金) 全4回 15時～17時	久留米大学公開講座「ギターと共に楽しむ筑後の文学」	久留米大学	えーるピア久留米	後援	生涯学習推進課
20	平成28年10月1日～平成29年3月31日	2016年度 書き損じハガキ回収プログラム	一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン	市内各地域の小学校、中学校	後援	生涯学習推進課
21	平成28年10月9日(日)15時～17時	2016「モダンバレエ展」	平田みのりバレエ&モダンダンススタジオ	久留米シティプラザザ・グランドホール	後援	生涯学習推進課
22	平成28年10月22日(土)1時30分～3時30分	コール鳥飼30周年記念コンサート	コール鳥飼	久留米シティプラザザ・グランドホール	後援★	生涯学習推進課
23	平成28年10月23日(日)10時～15時30分	第58回福岡県母親大会	第58回福岡県母親大会実行委員会	春日市クローバープラザ	後援	生涯学習推進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
24	平成28年①10月26日(水)10時～12時 ②10月27日(木)18時30分～20時30分 ③11月19日(土)14時～16時	講演会&ワークショップ「7ヶ国語で話そう。」	一般財団法人言語交流研究所ヒッポファミリークラブ久留米	久留米シティプラザ ①②中会議室 ③スタジオ1	後援	生涯学習推進課
25	平成28年10月30日(日) 開演11:00 終演17:00 (予定)	第46回 久留米ちくご大歌舞伎	久留米ちくご大歌舞伎実行委員会	久留米シティプラザ「ザ・グランドホール」	後援	生涯学習推進課
26	平成28年11月5日(土) 14:00～16:00	第26回日本乳癌検診学会 総会 市民公開講座	第26回日本乳癌検診学会 学会学術総会	久留米シティプラザ	後援★	生涯学習推進課
27	平成28年11月8日(火)12時30分～16時30分	平成28年度 健やか親子フォーラム(福岡県母子保健大会)	福岡県	サンレイクかすや	後援★	生涯学習推進課
28	平成28年10月22日(土) 10時～12時	平成28年度 子育て講演会	久留米市子ども未来部 幼児教育研究所	久留米シティプラザ 大会議室	後援	学校教育課

【参考】平成28年度 中学校公開日程と概要

No.	開催月日	曜日	中学校名	時間帯		実施内容
1	9月10日	土	櫛原	9:00	~ 12:00	授業見学、学校説明、施設見学
2			牟田山	9:00	~ 11:50	学校説明、体験授業、部活動体験
3	9月24日	土	青陵	10:00	~ 12:00	学校説明、授業、施設見学
4			高牟礼	9:30	~ 10:50	学校説明、授業見学
5	10月15日	土	城南	9:30	~ 10:30	学校説明、授業、施設見学
6			諏訪	9:40	~ 11:50	学校説明、授業見学
7			明星	10:00	~ 11:45	学校説明、授業見学
8			北野	9:00	~ 11:15	授業見学、学校説明
9	10月22日	土	江南	14:30	~ 15:40	人権フェスタ見学、学校説明
10			宮ノ陣	8:45	~ 9:20	学校説明、文化発表会見学
11			荒木	9:30	~ 11:50	学校説明、文化発表会・施設見学
12			筑邦西	10:00	~ 11:45	施設見学、学校説明
13			屏水	9:45	~ 11:45	文化祭見学、学校説明
14			田主丸	9:30	~ 16:00	学校説明、文化祭・施設見学
15			城島	8:40	~ 14:30	文化祭見学、学校説明
16			三瀨	9:00	~ 12:40	合唱見学、学校説明
17	10月29日	土	良山	9:00	~ 10:40	学校説明、授業見学

平成28年度第1回久留米市社会教育委員会議の開催について

【日 時】平成28年7月25日（月）14時00分～15時15分

【会 場】えーるピア久留米 301・302学習室

1 平成28年度社会教育の主な事業について

社会教育分野の取り組み、主な事業の概要、予算額などの報告に基づき、議論がありました。

質問	(1) 議案資料の文章が硬くて難解なので、もっと分かりやすい表現にできないか。 (2) 生涯学習や社会教育は、「心の豊かさや生きがいのための学習意欲の増大や、社会経済の変化への対応が求められている」との記述があるが、教育は経済の変動に影響を受けるべきではないと考えるが、どうか。
回答	(1) 今後は分かりやすい表現に心がけたい。 (2) 生涯学習や社会教育は、例えば「子どもの貧困」といったような、社会経済の変化による課題にも対応が求められている、という趣旨での記述だが、伝わりにくければ修正をしたい。
回答に対する意見	(2) 経済という言葉は削ったうえで、文章の前後を入れ替えるほうが好ましいと考える。
意見	こどもの貧困対策も兼ね、食育という名目で、校区で年2回おにぎり会というのを26年度から実施している。毎回60kgのお米が必要で経費もかかるため、回数を増やすのが厳しい。子ども食堂のような成功事例だけでなく、こういった過渡期にある活動に対しても補助をお願いしたい。
意見	(1) 子どもの貧困に対しては、子ども食堂だけではなく、複数の部署が連携して対応をお願いしたい。少年の翼事業は参加費が高額のため、貧困家庭は参加できない。すべての子どもを無償にはできないだろうが、何らかの対応を来年度から実施してほしい。また図書館でも、できる貧困対策を実施してほしいし、スポーツ施設においては、子ども達が気軽に運動できる環境を整備してほしい。 (2) 社会教育の中でも家庭教育が重要と考えているが、孫を育てたり、面倒を見る祖父母のための講座を増やしてほしい。高齢者の力を借りて子どもを育てる環境を整備してほしい。 (3) 屏水中学校区では、小・中学校で、子ども達に認知症サポーターの学習をさせる取り組みを実施している。人権のまちづくりの活動を充実させてほしい。 (4) 介護保険の改正により、要支援1・2の方々の居場所は地域になってくる。図

	<p>書館やスポーツ施設は、こういった高齢者が利用しやすい、社会教育の場としての運営・維持をお願いしたい。</p> <p>(5) TVやスマホをどう活用するかといったメディアリテラシー教育は実施してあるが、最近話題のポケモンGOのような危険性を伴うゲームに関する研究も進めてほしい。また学校とも協議し、トラブルに対応できる体制を整備してほしい。</p>
意見	<p>学童保育所で受入れている子どもの数以上に、実際は入所の希望がある状況で、校区の振興会長とも、例えば元教員の高齢者の方々にお願いして寺子屋みたいなことができないか話をしている。事故があった場合の対応等難しい課題も様々あるが、公助でやれないなら、共助でやれないかと考えている。</p>
意見	<p>青少年の健全育成のためには、親の教育が重要。大人に対する道徳、倫理の再教育についてこの資料のどこかに記載ができないか。</p>
上記意見に対する意見①	<p>社会教育では子どもを通して大人を変えていくしかないのでは。</p>
上記意見に対する意見②	<p>社会教育から遠いところにいる大人が、規範意識や道徳観が欠如している。みんなが参加できる社会教育が必要と思う。</p>
意見	<p>青少年育成市民会議の常任理事をしているが、青少年健全育成市民大会は、昨年も講演がとても素晴らしかったが、来る方が決まっている。なんとかみんなに来てもらえるよう工夫していかなければと思っている。</p>

【久留米市社会教育委員名簿】

(任期：平成 26 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)

区分	氏名	所属
学校教育関係者	樋口 恵子	久留米市小学校長会
社会教育関係者	寺崎 眞	久留米市校区まちづくり連絡協議会
	田中 幹雄	久留米市子ども会連合会
	池田 博子	久留米市女性の会婦人会連絡協議会
	富田 あやか	久留米市小中学校父母教師会連合会
	椛島 紀尚	久留米市体育協会
家庭教育関係者	今村 俊治	久留米市民生委員児童委員協議会
学識経験者	秋永 峰子	久留米市議会議員
	江藤 智佐子	久留米大学
	椎山 克己	久留米信愛女学院短期大学

※当日欠席委員（椎山委員）

からくり儀右衛門作品展について

久留米に生まれ、後に東芝の創業者となった、からくり儀右衛門こと田中久重の業績を顕彰し、ものづくりのまち久留米の次代を担う人材を育てることを目的として「久留米市理科作品展」の創作部門に出品された作品の中から選考した「からくり儀右衛門大賞」受賞作の展示会を開催します。

展示品は総数10点で、「からくり儀右衛門大賞」「市長賞」、「教育長賞」をはじめ、「久留米工業大学賞」8点です。



日時：平成28年9月10日（土）～9月17日（土）
10：00～17：00

場所：久留米市埋蔵文化財センター
（諏訪野町1830-6 えーるピア久留米西隣）

料金：無料

共催：久留米市教育委員会、久留米工業大学



◎表彰式

9月17日（土）15時30分より
えーるピア久留米301・302会議室

◆関連イベント

からくり人形「弓曳き童子」実演会を開催

からくり儀右衛門こと田中久重が作ったからくり人形の最高傑作、「弓曳き童子」（市指定文化財）と「文字書き人形」（複製）などの実演をいたします。

日時：平成28年9月17日（土）
・13時30分
・14時30分 実演2回、1回約30分間

場所：えーるピア久留米 1階エントランス（特設ステージ）

料金：無料

主催：久留米市

協力：特定非営利活動法人
久留米からくり振興会



平成28年度 九州・全国中学校体育連盟体育大会結果 (8月22日現在)

○九州大会
団体

定例教育委員会資料
平成28年 8月 22日
学 校 教 育 課

学 校 名	種 目	主将名	学年	出場登録人数	成績・順位等	開催県	大会期日	大会結果
城南中学校	女子硬式テニス	いで あやか 井手 綾花	3	10	県2位	佐賀県	8月 5～6日	予選敗退
北野中学校	相撲	たむら こうだい 田村 倖大	3	5	県2位	長崎県	8月 4～5日	予選敗退
田主丸中学校	女子柔道	つじの るるか 辻野 留流伽	3	4	県1位	宮崎県	8月 5～7日	2位
三潞中学校	男子弓道	いまむら ゆきや 今村 幸弥	3	4	県2位	佐賀県	8月 7日	優勝
三潞中学校	女子弓道	はらぐち ゆりか 原口 夕里佳	3	4	県2位	佐賀県	8月 7日	予選敗退

個人

学 校 名	種 目	個人名	学年	競技種目階級等 (男女がわかるように)	成績・順位等	開催県	大会期日	大会結果
城南中学校	硬式テニス	たいら まりの いもと りな 平 穂乃 井元 莉奈	3	女子ダブルス	県3位	佐賀県	8月 5～6日	予選敗退
城南中学校	柔道	よしだ たいき 吉田 泰生	2	男子50kg以下級	県1位	宮崎県	8月 5～7日	3位
牟田山中学校	水泳	はただ まなほ 畑田 真奈穂	2	女子200Mバタフライ	県1位	佐賀県	8月 5～7日	4位
田主丸中学校	柔道	こが わかな 古賀 若菜	3	女子48kg以下級	県1位	宮崎県	8月 5～7日	優勝
田主丸中学校	柔道	つじの るるか 辻野 留流伽	3	女子63kg以下級	県1位	宮崎県	8月 5～7日	優勝
田主丸中学校	柔道	こざい ほなみ 小齋 穂奈美	2	女子57kg以下級	県2位	宮崎県	8月 5～7日	予選敗退
北野中学校	陸上競技	ながぬま しゅん 長沼 俊	1	男子100m走	県1位	鹿児島県	8月 6～7日	5位
城島中学校	柔道	かわぐち おうじろう 川口 桜次郎	3	男子66kg以下級	県1位	宮崎県	8月 5～7日	2位
三潞中学校	水泳	まつうちりゅうだい まつうち げんあ 松内 隆大、 松内 元明 まつうちたいせい こが しょうた 松内 大生、 古賀 翔太	3, 1 1, 3	男子400mメドレーリレー	県2位	佐賀県	8月 5～7日	6位
附属久留米中学校	硬式テニス	すえだ ゆう 末田 悠	3	男子シングルス	県1位	佐賀県	8月 5～6日	ベスト8

附属久留米中学校	硬式テニス	うちやま 内山 ほのか	3	女子シングルス	県3位	佐賀県	8月 5～6日	ベスト8
----------	-------	----------------	---	---------	-----	-----	---------	------

○全国大会
団体

学校名	種目	主将名	学年	出場登録人数	成績・順位等	開催県	大会期日	大会結果
田主丸中学校	女子柔道	つじの るるか 辻野 留流伽	3	4	県1位	新潟県	8月 17～20日	2位

個人

学校名	種目	個人名	学年	競技種目階級等 (男女がわかるように)	成績・順位等	開催県	大会期日	大会結果
城南中学校	柔道	よしだ たいき 吉田 泰生	2	男子50kg以下級	県1位	新潟県	8月 17～20日	予選敗退
城南中学校	陸上競技	かさ 笠 すみれ	3	女子走り高跳び	参加標準	長野県	8月 21～24日	(8/23競技)
田主丸中学校	柔道	こが わかな 古賀 若菜	3	女子48kg以下級	県1位	新潟県	8月 17～20日	2位
田主丸中学校	柔道	つじの るるか 辻野 瑠流伽	3	女子63kg以下級	県1位	新潟県	8月 17～20日	3位
城島中学校	柔道	かわぐち おうじろう 川口 桜次郎	3	男子66kg以下級	県1位	新潟県	8月 17～20日	予選敗退
三瀨中学校	水泳	まつうち りゅうだい 松内 隆大	3	男子100m背泳ぎ	参加標準	新潟県	8月 17～19日	予選敗退

城南中学校部活動中のプール事故に係る損害賠償請求事件について

1. 事故概要

- (1) 日 時 平成26年7月22日（火） 午前9時40分頃
- (2) 場 所 久留米市立城南中学校プール
- (3) 被災者 久留米市立城南中学校2年（当時） 男子生徒
- (4) 発生状況

水泳部の部活動のウォーミングアップ中に、男子生徒が、部員数名とともに飛び込みを行ったところ、「体が動かない。」と言って溺れているような様子だったので、他の部員が男子生徒をプールサイドに引き上げた。

直ちに部員が職員室にいた顧問に連絡し、顧問は救急車を要請して、病院に搬送した。

- (5) 事故後の状況

男子生徒は頸椎に傷害を負い、※)日本スポーツ振興センターからの治療費給付を受けながら治療し、平成26年11月に退院。その後、登校を開始。

※ 日本スポーツ振興センター：義務教育諸学校等の管理下における災害（負傷、疾病、障害、死亡）に対し、災害共済給付（医療費、障害見舞金等）を行っている独立行政法人。

2. 訴状内容

- (1) 原告 被災生徒、保護者
- (2) 被告 久留米市
- (3) 請求額 逸失利益及び慰謝料等 4,904万1,474円
- (4) 主張内容

飛び込みの危険性を部員に指導していなかった、事故当時練習に立ち会っていなかった等、顧問が事故発生防止のための注意義務を怠った過失があるため、久留米市は国家賠償法に基づく損害賠償義務を負う。

3. 今後の対応

事故当時、顧問は職員室で作業を行っており、部員のみで練習をしていたものであるが、顧問は部員に対し、日頃から「顧問が立ち会っていないときに飛び込んではいけない」という指導をしており、本市は、訴状で求められた賠償責任があるとは考えていないため、今後裁判で争う方向で準備している。

第1回全日本中学女子軟式野球大会第3位報告について

1. 概要

本大会は、軟式野球に親しむ女子選手（中学生）の裾野拡大と女子学童選手が継続的に野球ができる環境を整備することを目的に新設された全国大会である。福岡県は、県内の中学女子選手の中から福岡県代表を選抜し「福岡アストライアベースボールガールズ」として出場し、第3位という好成績を収めた。その福岡県代表チームに、市内中学生5名が選ばれ、大会に出場した。

2. 出場者（市内中学生：抜粋）

氏名	ふりがな	学校名	学年
筒井 愛衣	つつい めい	青陵中学校	3年
西村 佳奈恵	にしむら かなえ	牟田山中学校	3年
杉野 花	すぎの はな	諏訪中学校	2年
平田 瑞歩	ひらた みずほ	屏水中学校	1年
小西 佑奈	こにし ゆな	田主丸中学校	2年

3. 大会名・成績

第1回全日本中学女子軟式野球大会 第3位

4. 日程

平成28年7月29日（金）～8月1日（月）

5. 会場

わかさスタジアム京都 他（京都府）

6. 主催

公益財団法人全日本軟式野球連盟

7. 結果

出場チーム数：36チーム

1回戦：VS（宮城県代表）宮城デイズ 15-5

2回戦：VS（千葉県代表）千葉マリンスターズヤング 11-10

準々決勝：VS（茨城県代表）茨城女子野球クラブ 7×-6

準決勝：VS（埼玉県代表）埼玉スーパースターズF 1-2×